

# よくあるご質問 Q&A

## Q.1 学校や幼稚園、保育所、役所は申請できますか？

**A.1** 法人等単独での申請は受け付けていません。学生・生徒の団体、保護者の団体、あるいは地域のNPO団体等と連携をして、自主的な活動を継続して実施できる体制を計画してください。

## Q.2 外部委託経費は対象となりますか？

**A.2** 「緑の募金」は自主的なボランティア活動を支援するのが原則です。ただし、活動を実施する中で安全上問題が発生するなど、やむを得ず作業の一部を専門業者に依頼する場合のみ対象となります。委託する内容と理由、業者選定理由を事前にご提出いただきます。なお、ピオトープやウッドテラスなどの設置等の外部委託経費は対象外となります。

## Q.3 講師謝金は対象となりますか？

**A.3** 外部から講師を招聘した場合のみ対象となります。作業内容・レベル・指導者の経験等からみて相応しい額で、おおむね数千円～2万円/日程度を目安としています。それを上回る部分は団体負担となります。

## Q.4 簡易製材機やチップパー等は対象となりますか？

**A.4** 団体資産となり得るような大型機材は対象外です。また、一部の機材は購入対象となりますが、提示する購入基準価格以上は、団体負担となります。間伐材の利活用を目的とした簡易な製材機・薪割機等は対象とします。(上限5万円)

## Q.5 支援対象とならない事業はどのようなものですか？

**A.5** 豊かな緑と水のある暮らしを未来に残して欲しいという「緑の募金」寄付協力者の思いを尊重し、公益性の高い事業を支援します。広く市民参加を呼びかけて行われぬものや資産形成が主となっているもの、内容や規模等について先駆性・モデル性が低いもの、計画性や実施体制が確保されていないもの、助成申請経費に占める業務委託、器材の購入、謝金等の比率が著しく高いものなどは支援の対象となりません。

## Q.6 申請書類はどのように提出するのですか？

**A.6** デジタル化を推進する観点から今回の申請から一般公募事業および次世代育成公募事業については、緑の募金ホームページの申請フォームからの申請のみを受付けることとしていますのでご注意ください。ただし、補足資料について容量オーバーとなるものは、別途メールまたは郵便等でご送付ください。また、都道府県緑推推薦事業については、申請書類を事業実施箇所の都道府県緑化推進委員会宛に郵送(申請書については郵送とは別にエクセルデータでも提出)してください。

## 緑の募金運用の用途

募金

事業審査会・  
運営協議会・  
理事会

公募事業

一般公募により  
森林ボランティア団体等へ  
交付金が助成される

森林ボランティア・  
里山保全団体・  
NPO等

森づくり

人づくり

国内の森を元気にする

- 水源林の整備
- 里山の再生
- 被災森林の復旧
- 身近な地域の緑化等

地球の緑を増やす

- 砂漠化地域の緑化
- 熱帯林の保全
- マングローブの植林等

森づくりの

リーダーを育てる

- 森林ボランティアリーダーの養成研修
- 林業体験のイベント等

森で子どもを育む

- 子どもたちの森林・環境教育(体験学習)
- 森林の文化の伝承等



## 緑の募金とは・・・

豊かな緑と水に恵まれた健康で文化的な暮らしを将来にわたって享受できるように、全国の学校、地域、街頭や店頭の募金箱、振込用紙、企業等を通じて寄せられた募金を活用して、国内外の市民による自発的な森づくり活動や緑で子どもたちを育む活動を支援します。





# 2021年度 緑の募金 応募要項



## 応募期間

2021年2月1日(月) → 2021年3月15日(月)

## 活動期間

2021年7月1日(木) → 2022年6月30日(木)



### 一般公募事業・次世代育成公募事業

応募申請書に必要な事項を明記し、申請書データ(エクセル)及び定款等の参考資料(PDF)を緑の募金ホームページの申請フォームから送信してください。申請は緑の募金ホームページからの申請のみとし、郵送等による申請は受け付けませんのでご注意ください。  
(ただし、補足資料についてはデータ便または郵送等でご提出ください。郵送の場合は申請事業の担当窓口宛にご送付ください。)

## 応募方法

《提出書類》※応募申請書、別添様式(委託理由、過去実績、SDGsへの取組み等)、事業地写真、地図、定款またはそれに準ずる規約、役員名簿、事業の経緯や全体構想のわかる資料(パンフ、レポート、企画書等)

### 都道府県緑推推薦事業

応募申請書に必要な事項を明記し、参考資料とともに実施箇所の各都道府県緑化推進委員会宛に郵送してください。(申請書については郵送とは別にエクセルデータでも提出してください。)

### 注意

郵便物やメールを確実に受け取ることのできる連絡先(団体名称、住所、代表者名、メールアドレス)をご記載ください。



### 一般公募 国内事業・次世代育成公募事業

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5階  
公益社団法人 国土緑化推進機構「緑の募金」公募担当  
E-mail : m-bokin@green.or.jp

### 一般公募 国際協力事業

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル5階  
公益財団法人 国際緑化推進センター気付  
国土緑化推進機構「緑の募金」国際協力公募担当  
E-mail : support-ngo@jifpro.or.jp

## 担当窓口

### 都道府県緑推推薦事業(子どもたちの未来の森づくり事業)

実施箇所の各都道府県緑化推進委員会 事務局  
※都道府県緑化推進委員会の住所、E-mail については、  
HP([www.green.or.jp/network/](http://www.green.or.jp/network/))等でご確認ください。



## 申請書の 入手方法

国土緑化推進機構「緑の募金」公式サイトからダウンロードできます。

<http://www.green.or.jp/bokin/>



## お問い合わせ



公益社団法人  
**国土緑化推進機構**

募金担当：日高  
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 5F  
TEL : 03-3262-8457 FAX : 03-3264-3974  
E-mail : bokin@green.or.jp  
<http://www.green.or.jp/bokin/>

## 特別協力

